

開幕を前に聞く

REVIVE



チーム全員で勝つ

ヘッドコーチ 須田康夫



チームの仕上がり・雰囲気は、11月に福岡県で強化合宿を行い、長いシーズンを踏まえチーム全体で戦うという意識を持って取り組めた。シーズンに入れば、いかにワンチームになるかが重要になる。

今シーズンの目標は
ディビジョン2で3位以内に入る。

ホストゲームへの思いと、市民の皆さんへ一言
ホームは特別な場所、普段から支えていただいている人も観戦に来られる。そんな人たちに恩返しできるように勝利に向かってしっかり準備したい。

また、市民の皆さんに応援していただけるチームになるよう、競技の部だけでなく、クラブとしても普及活動などに積極的に取り組んで行く。



小野航大

キャプテン

勝つ姿を見せる

チームの仕上がり・雰囲気は、昨年取り組んできたことをベースに、今年新たな積み上げをして、チームとしてうまくまとまり仕上がってきている。

ディフェンスのラインスピードと激しいタックルはこだわりを持って取り組んでいるので注目してほしい。

チームの目標
ディビジョン2で3位以内、入替戦にチャレンジする

ホストゲームへの思いと、市民の皆さんへ一言
選手全員が釜石鶴住居復興スタジアムで試合をすることに特別な思いを持っている。

昨年は1点差で惜敗した試合が2試合あり、ホームでいい試合をお見せできなかったのが、今シーズンこそホストゲームで勝つ姿をファンの皆さん、地域の皆さんに見せたい。



阿部竜二



全試合出場 全試合トライ

注目の選手

試合中は新人離れた落ち着きを見せ、素晴らしい状況判断からはラグビーIQの高さがうかがえます。鋭いステップワークを織り交ぜた、スピードあるランに注目です。



目の前の敵は全部止める

河野良太

FL (フランカー、6・7番)

体がぶつかり合うタックルの音はスタンドまで響き渡り、ディフェンスラインを切り裂く力強いランにも注目です。昨シーズンは小野キャプテンが欠場する試合ではゲームキャプテンを務めるなど、チームからの信頼も厚い存在です。

12月7日 | 出陣式 (釜石市民ホールTETTO)



チームの全選手47人・スタッフ8人が、市民やサポーターらを前に、今シーズンの意気込みを語りました。集まったサポーターからは、一つでも多くの勝ち試合を見せて欲しいと期待の言葉がかけられました。

12月5日 | 市長への表敬訪問 (市長室)



桜庭吉彦ゼネラルマネージャー、坂下功正総監督らが市長への表敬訪問のため市役所を訪れました。チームとしてシーズン3位以上、ホストゲーム開幕戦の観客数を3,000人以上にすると力強く決意表明しました。